



2008年9月入職

むかいいちろう
向井 一朗

患者さまに育てられてきた

患者さまの言葉で成長を感じる

今でも鮮明に覚えているのが、社会人になって2年目に会った患者さま。うまく穿刺が出来なくて、このまま失敗を続けると機嫌を損ねられると思いました。そこでベテランの看護師の方に代わってもらうのですが、患者さまが「逃げるんじゃない。何回刺してもいいからやってみろ」とおっしゃったのです。はじめは戸惑いましたが、言葉に背中を押されて何とか最後まで自分でやり遂げることが出来ました。その方とは今もクリニックでよくお会いしていて、「よっ、先生」なんて呼ばれています。少し照れくさいですが、そういった言葉を聞く度に自分の成長を感じます。上司や先輩だけでなく、患者さまにも育てられてきたのだと思う今日この頃です。

後輩から憧れられる存在になりたい



だからこそCEとしてのスキルを上げ、クリニック全体に還元していかなければならないと思っています。エキスパートCEに立候補したのもそれが理由。先輩たちがエキスパートCEの研修によって変わっていく姿を、これまで目の当たりしてきました。私も研修を受けることで、自分に足りないものを見つけ出せると考えたのです。そこで分かったことのひとつが、クレームへの対応方法。今までは得意な看護師の方に任せていたのですが、どうやって対処していくべきかというロールプレイ

ングを行いながら、自己解決能力を身に付けていきました。

もちろん、自分だけがレベルアップするのではなく、周りにも発信していく必要があります。クリニック全体に安心感をもたらすためには、みんなが同じ想いを持って行動を起こしていくことが必要不可欠です。だからこそ常に自分の立ち振る舞いは周りから見られているという感覚を持ち、日々の仕事に取り組んでいます。言葉だけではなく背中で見本を示せるような、後輩から憧れられる存在になりたいですね。



患者さまの声に耳を傾け
安心と心の満足をお届けできる
CEを目指す。

向井 一朗